

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・ 労働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用、教育、昇進、登用などあらゆる雇用条件で差別のない体制を構築している					○			○		○						○	
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメント防止規定を就業規則に明記し、随時相談できる体制を整えている					○			○								○	
	3【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	労働基準法等に基づき、長時間労働は正のため、労働時間の管理体制の整備・対応を行っている								○									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人労働者の労働環境を整えている				○				○		○							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	社員に対して労働安全衛生講習会を実施している 作業場の定期的な清掃により、安全で衛生的な作業環境を維持している			○					○									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	【予定】メンタルヘルスに関する職場の理解と休職中及び復帰後のケアの整備			○														
	7【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	障がい者を雇用しており、活躍の場を提供している 女性の管理職として登用し、活躍してもらえる場を提供している 定年後の社員を再雇用し、新しいことへの挑戦の場を提供している					○			○		○							
	8【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	年1回の定期健康診断や6か月に1回の特定業務従事者健康診断の実施等、従業員の健康維持に努めている			○					○									
	9【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	従業員のスキルアップをマンツーマンで実践型研修を行っている				○				○	○								
	10【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	労働法、労働契約法に基づき、同一労働同一賃金等の原則にそった体制の整備・対応を行っている								○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の種類等を把握し、削減に努めている											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	電気、ガス等自社のエネルギー使用量を把握し、節約して無駄を削減している							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	原材料の軽量化を推進し、環境負担軽減に取り組んでいる							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	現在、有機化学物質の取り扱いはないが、法令で規制されている有機化学物質の把握に努めている			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	プラスチック使用料の削減を推進しており、生態系に影響の少ない製品づくりを行っている						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	自社の水の利用状況を管理し、資源の適切な利用に努めている						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	自社の環境の取り組みに関する情報を収集している												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	製品原材料のリサイクルを推進している						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職、贈賄を禁止する方針を掲げ、社員に訓示している																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に訓示を行っている																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	製品名を商標登録して管理している								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	「個人情報に関する基本方針」を定めて適切な管理体制を整備している																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	取り扱いなし																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	製品・サービスの安全性 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	安全な製品提供のため、品質管理部において品質検査・管理体制が確立されている。			○									○					
29	品質保証 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	顧客からのクレーム対応窓口を設け、品質を保証する仕組みを構築している。法律に則った適切な品質管理体制が構築されている。									○								
30	環境配慮製品 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	製品材料の軽量化、製品のラベルレス化を推進し、県境負荷軽減を推進している。						○						○	○	○	○		
31	社会課題解決製品・サービス ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	ラベルレス化による分別作業の解消や、製品材料の軽量化による環境負荷軽減に取り組み、新しい生活様式を推進する製品作りを行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	地域への影響への配慮 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	地域イベント開催時に自社駐車場を提供するや自社製品(ミネラルウォーター)の無償提供など周辺地域への貢献に努め、事業への理解を得ている。			○						○		○	○		○	○		○
33	社会貢献・地域貢献 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	防災訓練への自社製品(ミネラルウォーター)の無償提供など、積極的に社会貢献に努めている。			○								○			○	○		○
34	地域資源の積極的利用 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	山梨県の恵まれた水資源を活用し、ミネラルウォーターを生産し販売している。								○	○		○	○	○				
35	法令遵守 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	法令順守を経営トップ自らが実践し、社員教育を行っている。																○	
36	内部管理体制 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念、品質管理方針などを社内に掲示し、共有している。								○	○								○
37	法令遵守 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	コンプライアンスの方針、手順など体制が整備されている。																○	
38	組織体制 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	リスクマネジメント ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40	企業の社会的責任 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	ステークホルダーとの対話 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	ステークホルダーと定期的に面会し自社活動への理解に努め、相互協力に努めている。																○	○
42	事業継続 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	「事業継続力強化計画」の認定を取得し、災害発生に備えて事前対策に取り組んでいる。									○		○		○			○	

